

家庭用

食器洗い乾燥機

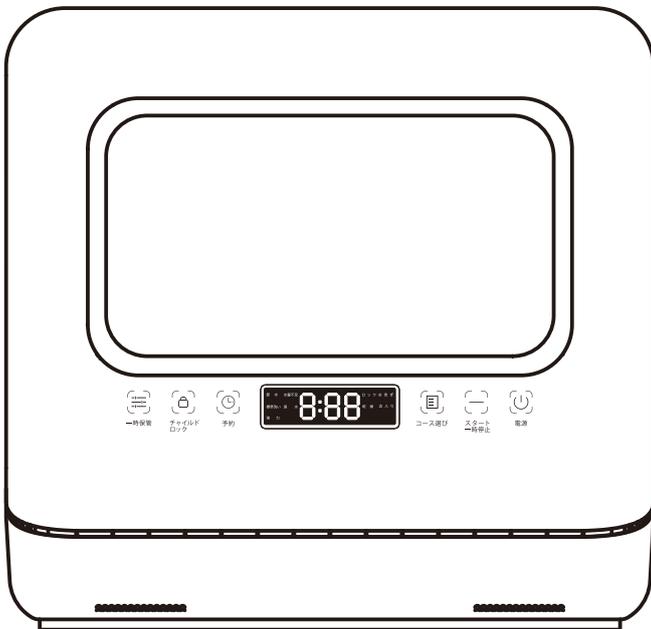
JDW03BS01

取扱説明書

保証書付

日本国内専用
Use only in Japan

家庭用



お買いあげいただきありがとうございます。
この取扱説明書（保証書付）をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。
ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に
必ず保存してください。

もくじ

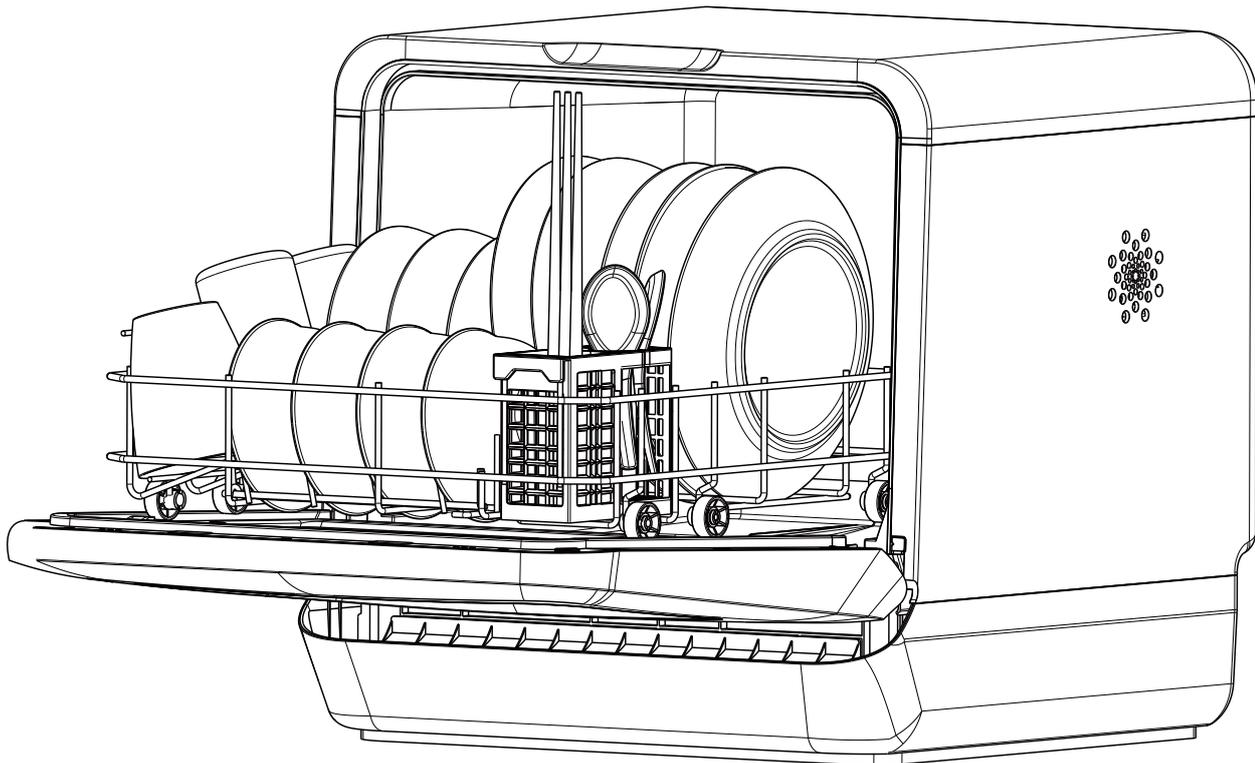
ご使用前に	2
安全上のご注意	3
各部のなまえ・付属品	8
据え付け方法	9
給排水の接続	11
ご使用方法	14
洗浄コースについて	16
洗剤の入れ方	17
食器を入れる前に	18
食器の並べかた	19
お手入れ方法	20
こんな表示がでたら	22
故障かな？と思ったら	23
製品仕様	27
保証とアフターサービス	28

ご使用前に

- ・本商品をはじめて使用するときは下記を洗い、水分を拭きとってからセットしてください。
- ・本体内部（食器洗機専用の洗剤を入れ、標準洗いで本体内部を洗浄してください。）
- ・給水タンク（食器専用の洗剤でタンク内部も洗浄してください。洗剤のすすぎ残しの無いよう、洗い流してください。洗浄後はまわりの水分をよく拭き取ってください）

※長期間ご使用にならない場合は、給水タンク及び本体を洗浄してください。
再度ご使用になる前にも、給水タンク及び本体を洗浄してからご使用ください。

※本製品は、すべての商品で給水検査を実施しております。
そのため、開封後の商品に水滴などの残水がある場合がございますが、未使用品
ですので、安心してご使用ください。



安全上のご注意

本書には、安全上の注意事項など重要な内容が記載されています。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

この食器洗機は家庭用のため、業務用に使用すると無理な負担がかかり火災・故障の原因に繋がります。

- ・ 火災・感電・けがなどの事故を防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・ この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

図記号の意味	 禁止 禁止を示す記号です。	 強制 必ず行うことを示す記号です。
--------	---	--



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



強制

動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、電源プラグをコンセントから抜き直ぐお買い上げの販売店に点検・修理を依頼する。
感電・漏電・ショートによる火災の原因となります。



強制

交流 100V 以外では使用しない。
電源プラグは根元まで確実に差し込む。
火災・感電の原因となります。



強制

定期的に電源プラグのほこりなどをよく拭き取る。
電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因となります。



強制

お手入れや長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜く。
感電・けがをする原因となります。

安全上のご注意（つづき）



禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。
感電・やけど・けがの原因となります。



禁止

延長コードは使用しない。
火災・感電の原因となります。



禁止

電源コードを傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない。
破損して、火災、感電の原因となります。



禁止

コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因となります。



禁止

お手入れなどで水をかけたり、浴室や風雨にさらされる場所に置かない。
感電・火災・故障の原因となります。



禁止

本商品は、安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で使用することを意図しておりません。子供や不慣れな方だけで使わせたり、乳児の手の届くところで使わない。
火傷・けがの原因になります。洗剤などの消耗品に触れたら直ちに清水できれいに洗ってください。



禁止

穴、隙間、開口部に指を入れたり、ピンや針金などの金属物を入れない。
火災・感電・やけどの原因となります。



禁止

火気のあるものを近づけない
ライターやたばこ、火の付いたロウソクなどを本機に近づけないでください。火災・変形の原因となります。



強制

ガスコンロなどの熱源から話して設置する（15cm以上）
火災・変形の原因となります。

安全上のご注意（つづき）



禁止

食器洗機が運転中にドアを開けないでください。

運転中にあけるときは、スタート一時停止ボタンを押して運転が停止したことを確認して下さい。庫内が高温になりやけどの原因となりますので、十分に注意して開ける。

けが・やけどの原因となります。



禁止

運転後、30分間は食器、内部金属部分に触れない。

けが・やけどの原因となります。



強制

本機のお手入れは、運転後、30分以上経過してから行う。

けが・やけどの原因となります。



禁止

運転中、本体を揺らしたり、衝撃を与えない。

けがや、感電・漏電・ショートによる火災の原因となります。



強制

アースを取り付ける。

ご使用前に必ずアースを取り付けてください。

・アース付きコンセントがある場合
アース線先端の導線部を、コンセントのアース端子へ接続してください。

・コンセントにアース端子がない場合
電気工事店へ、アース工事（D主設置工事：有料）をご依頼ください。
（本体価格に工事費は含まれません）



禁止

絶対に分解・修理・改造はしない。

火災・感電・けが・水もれの原因となります。修理はお買い上げの販売店または「マクスゼンテクニカルセンター」にお問い合わせください。



禁止

操作パネルに磁気のあるものを近づけない。

誤動作の原因となります。



禁止

本体を動かしたり傾けたりしない。

水漏れの原因となります。



禁止

排気口から出る湯気や排水ホースからの排水に触れない。

けが・やけどの原因となります。

安全上のご注意（つづき）



ドアを開けるとき、ドアの上に重いものを載せない。
落下して、けが・故障の原因になります。



本体の上に乗ったり、ものを置いたりしない。
落下、故障、破損によるけがの原因となります。



開いたドアや本体を強く押さない。
故障、転倒、落下によるけがの原因となります。



食器がはみ出た状態でドアを閉めない。
ドアに食器がはさまった状態で運転をした場合、ドアの変形、熱湯や水が飛び出し故障ややけどの原因となります。



ドアの開閉は、指などを挟まないよう注意する。
けがの原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



強制

食器洗い乾燥機専用の洗剤を使用する。台所洗剤、固形石鹼など非食器洗い乾燥機専用の洗剤を使用しないでください。
使用すると大量の泡が発生し、本体の故障、水もれ、感電、漏電、けがの原因になります。



強制

台所用洗剤や重曹は使用しない。食器洗い乾燥機専用の洗剤以外が付着した食器は洗剤を洗い流してから、庫内へ入れてください。
付着したまま運転すると、本体の故障、水もれ、感電、漏電、けがの原因になります。

安全上のご注意（つづき）



禁止

お湯を使用しない。

水タンクにお湯は入れないでください。故障、変形、の原因になります。また本機は給湯機には接続できません。



強制

ナイフなどの先端の鋭利な食器

は、下向きに入れるか横にして入れてください。
取り出す際、けがの原因になります。



強制

付属品は専用のものを使う。

異なるものを使用すると、付属品の破壊、本体の故障の原因となります。



強制

テレビやラジオなど、電気製品の近くではご使用にならないでください。

画像や音声に乱れが発生する原因となります。



禁止

食器洗機以外の用途では使用しない。

故障の原因となります。



強制

使用していないときはドアを閉めること。

設置場所によっては、ドアや本体に当たり本体が転倒したりなどの恐れがあります。



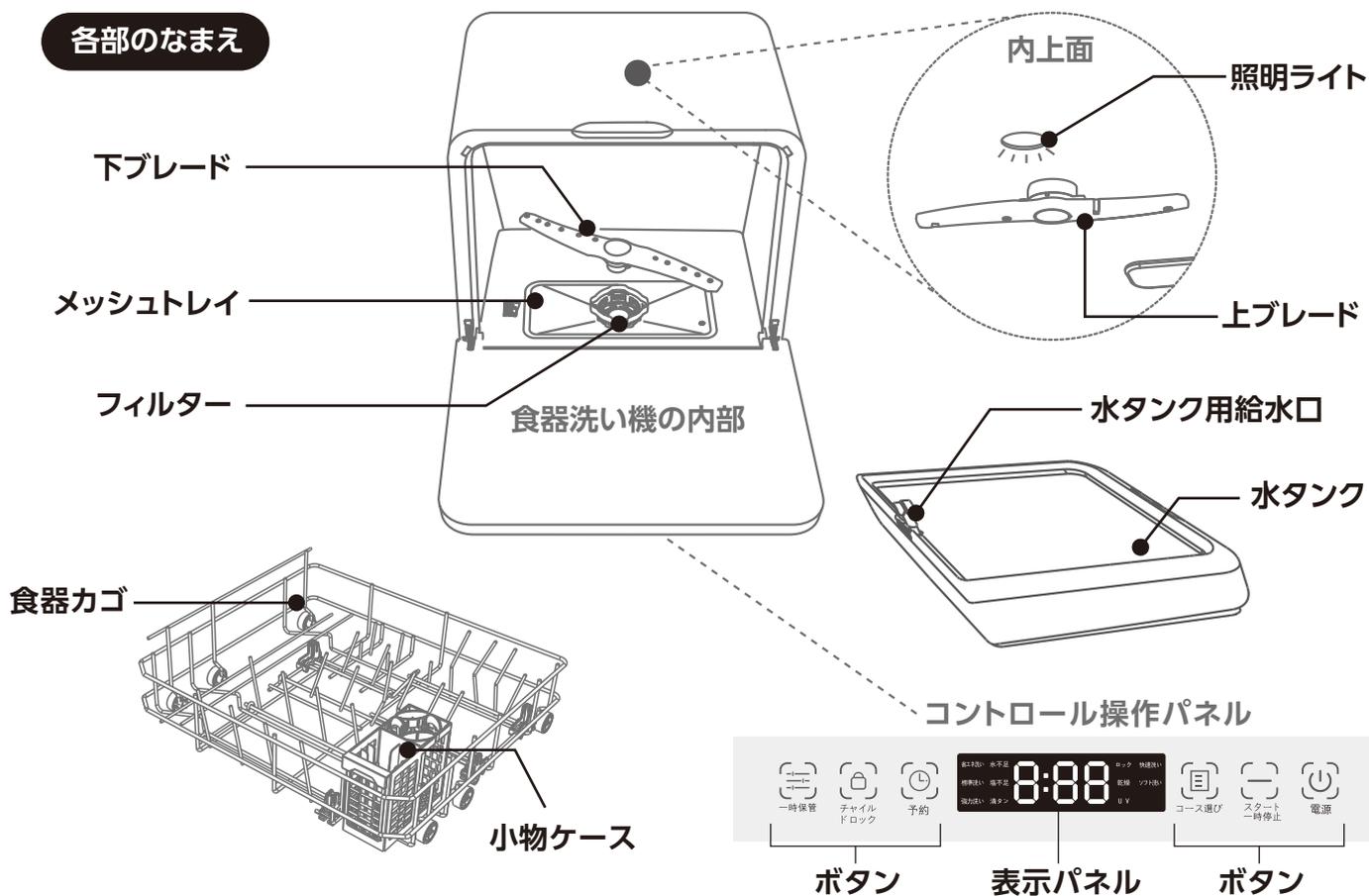
その他、使用上の注意事項

- 冬の時期など、気温の低い時期に商品が届いた場合は、室温で8時間以上放置してから設置、運転を開始してください。出荷検査時の残留水分が凝結している可能性があります。
- 開封設置時は、本体及びホース、電源ケーブルなどを傷付けないようにしてください。
- 食器洗機の運転に影響が出ないために、給水ホースや排水ホースに結び目を付けたり、重たい荷物で押されないように設置してください。
- 設置後、給水ホース、排水ホース、電源が正常に繋がっていることを確認してください。また、本体が水平である確認してから電源を入れてください。
- 食器洗機の左右にある通気口を塞がないようにしてください。
- 水道水をご使用ください。お湯は使わないでください。
- 運転中に異常現象（焦げなどのおい）が発生した場合は、直ちに運転を止めて、電源コードを抜いてください。
- 洗浄後、内部及び食器が高温の為、洗浄約30分後に取り出してください。
- 使用后、修理、長期間ご使用にならない場合は、電源プラグ、給水ホース、排水ホースを抜き保管してください。また、本体内部、水タンクの汚れ、ごみも取り除き水洗いしてください。

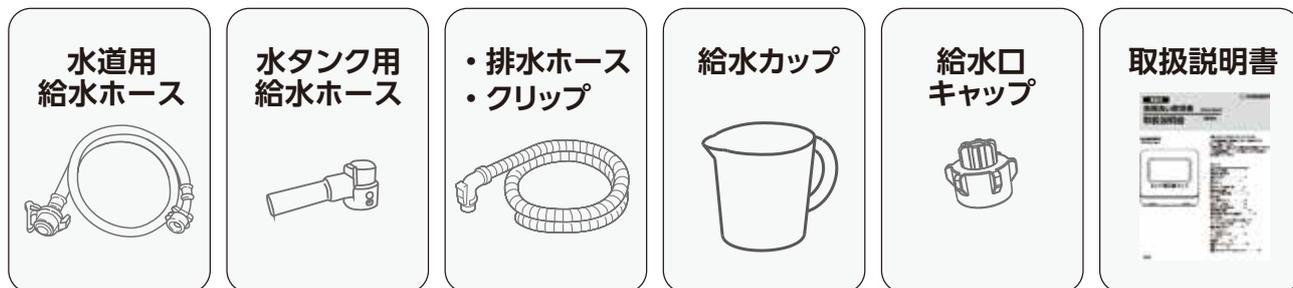
各部のなまえ・付属品

- ・まず、以下の製品と付属品がそろっているかどうか確認してください。不足や破損があれば、お買い上げの店までお申し付けください。
- ・本体と付属品がこわれたり、紛失した場合はマクスゼンテクニカルセンターにお申し付けください。

各部のなまえ



付属品



※漏水や漏電の原因になるため、箱を開ける時はホースや電源コードを傷つけないように、十分に注意してください。

据え付け方法

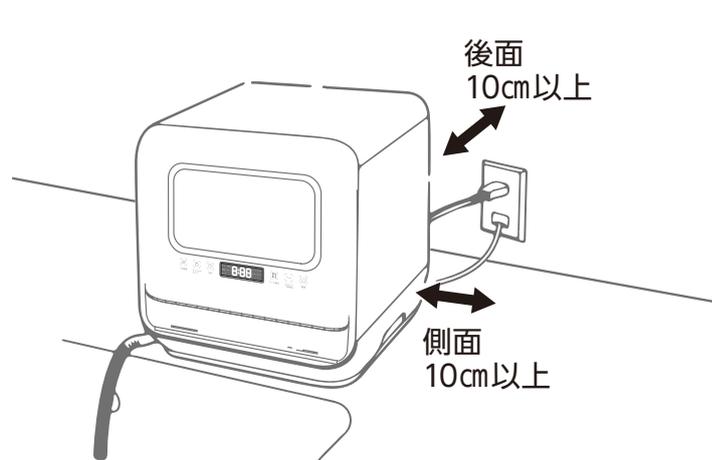
本製品は、以下の説明に従って正しく設置してください。

本書の通り、設置、据え付け、試運転、点検を行わなかった場合、事故や損害が生じても当社は一切の責任を負いません。

設置場所

- 本製品は、流し台などの水平で安定した場所に設置してください。
- ドアが最後まで開き、出し入れ、ボタン操作ができる空間を確保してください。
- 左右の通気口は塞がないでください。
- 本体の金属部が、流し台のステンレス板や家屋の金属部分などと電氣的に接触しないようご注意ください。法令により義務付けられております。(電気設備の技術基準の解釈)

詳しくは、お住まいの市町村の条例に従ってください。



⚠ 注意



禁止

冬場に凍結するおそれがある場所
(室温 0℃以下) に置かない。



強制

周囲にできる限り物が無い所に置く
本体から出る水蒸気によって、結露
することがあります。



強制

熱源から離し、直射日光の当たらない所に設置する
塗装のはがれや変色の原因になります。

⚠ 警告



強制

ガスコンロなどの熱源から15cm以上
離す。
火災の原因になります。

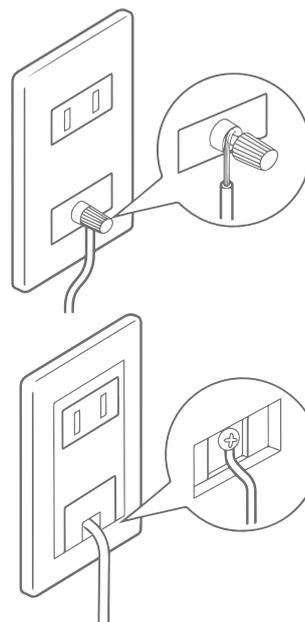
据え付け方法 (つづき)

1 アース線をアースに接続する

アース端子付きコンセントがある場合

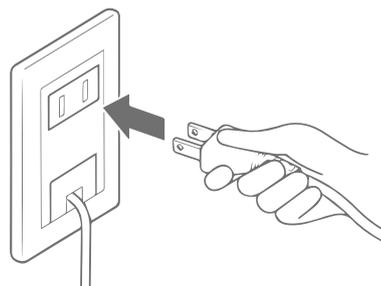
- ・アース線先端の導線部分を、アース端子に差し込んで固定します。

- ・ふた付きの場合はふたを開けて、つないでください。



2 電源プラグをコンセントに差し込む

※電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。

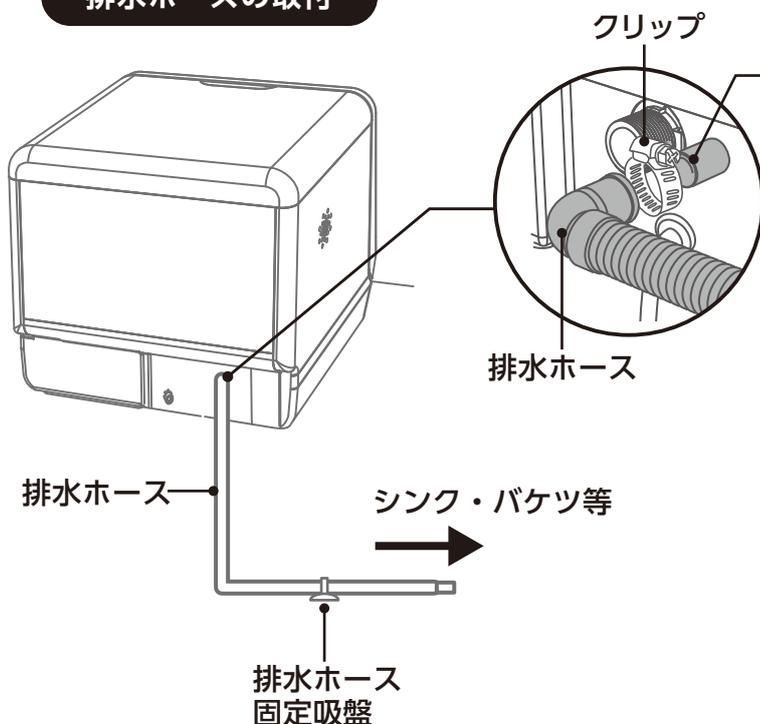


- アースは必ず接続してください。
- ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。

給排水の接続

- 本製品は給湯器に接続できません。
- 分岐水栓を使用する場合、水道の水圧が 0.04MPa ~ 1MPa の範囲であることを確認してください。
※範囲外の水道で使用すると、故障の原因になります。
(分岐水栓についてのお問い合わせは弊社サポート対象外となります)

排水ホースの取付



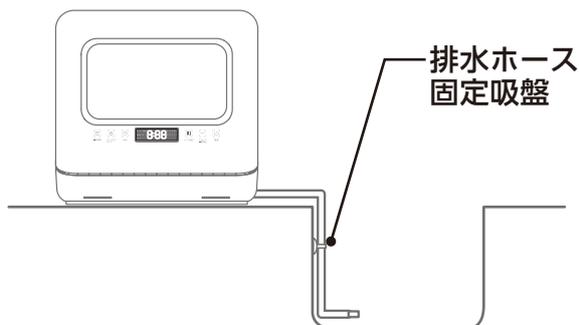
- 1 排水ホースにクリップを通し、本体に取り付け、クリップのネジをドライバーで回して固定します。



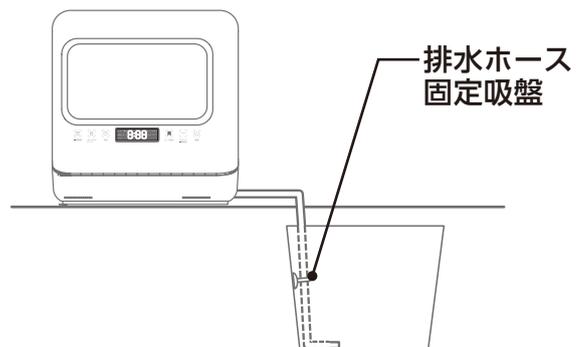
- 2 排水ホースの端をシンクやバケツに入れてください。

排水ホースの先端は、本製品の設置面より低くしてください。

シンクに排水する場合



バケツに排水する場合



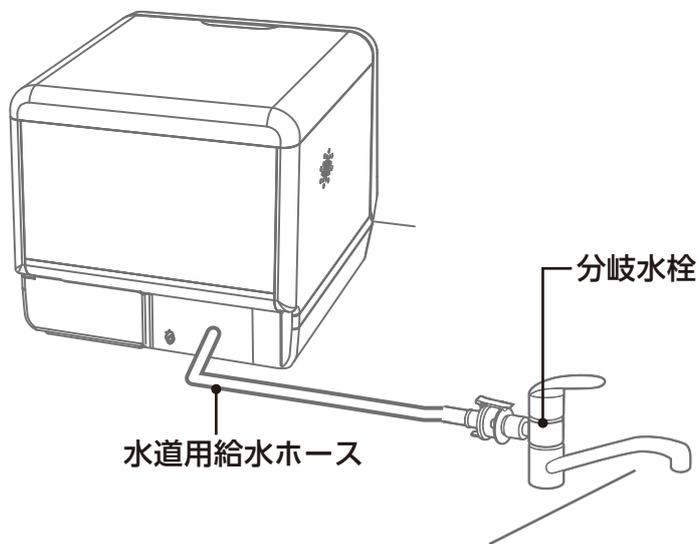
給排水の接続 (つづき)

給水ホースの取付

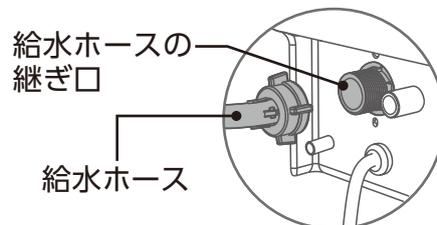
給水方法は、付属のカップで水タンクに水を入れる方法と、分岐水栓から給水する方法があります。

●分岐水栓からの給水する場合

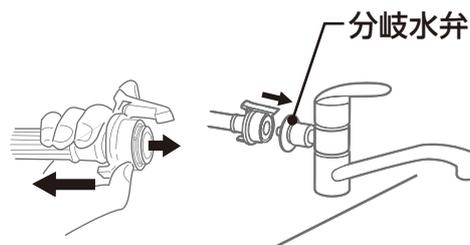
※水タンクから給水する場合は P13 をご確認ください。



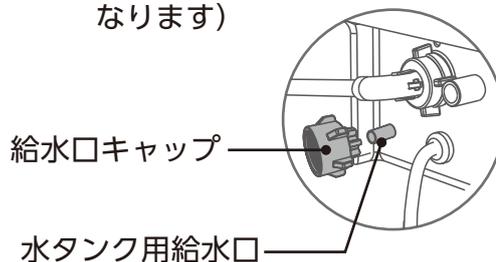
- 1 水道用の給水口に、水道用給水ホースを時計回りに回して取り付けてください



- 2 分岐水弁に給水ホースを「カチッと」音が鳴るまで差し込んでください。



- 3 給水口キャップを、水タンク用給水口に差し込んでください。
(取り付けないと水漏れの原因となります)



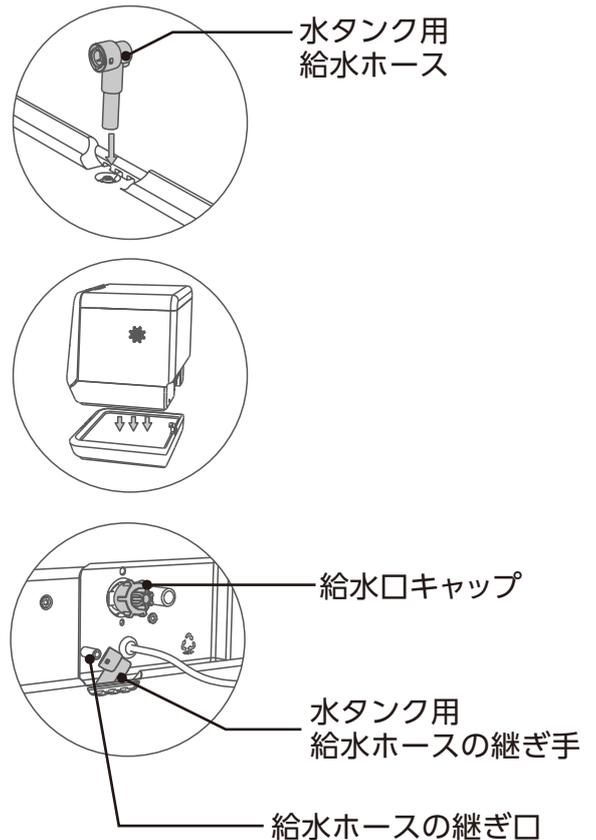
※本商品に「分岐水弁」「水道工事費用」は含まれておりません。
別途、お客様で準備をお願いいたします。
施工工事についても、専門業者へご依頼をお願いいたします。

給排水の接続 (つづき)

●水タンクからの給水する場合

・水道工事不要で、付属のタンクで動作可能です。

- 1 水タンク用給水ホースを図のように水タンク用給水口に差し込んでください。
- 2 水タンクを流し台の平らな場所に設置してから、本体を水タンク溝に合わせて設置してください。
- 3 回転キャップを水道用給水口に取り付けてください。(取り付けないと水漏れの原因となります)
- 4 水タンク用給水ホースの継ぎ手を、水タンク用給水口に取り付けてください。(継ぎ手は奥までしっかりと押し込んでください。水漏れの原因となります。)



※排水ホースは、P11 参考してください。

※1～4までの取付が完了したら、設置位置へ移させてください。

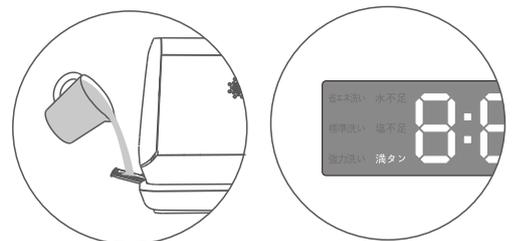
水タンクの使用方法



注意

水タンクに水を入れる前に、電源プラグを差し込み電源が繋がっているか確認をしてください。(電源が入っていないと、水位センサーが働かず、水漏れの原因となります。)

- 1 水タンクの注ぎ口を引き出し、水を入れてください。この時、水が飛散するのを防ぐため、ゆっくり注いでください。
- 2 水を注いでいる時、操作パネルに「満水」表示と、満水のアラートが鳴ります。タンク内部の水量が満タンに立ったことをお知らせしております。加水を止めて、注ぎ口を元に戻してください。
- 3 電源ボタンを押し、試運転をしてください。試運転は、「お急ぎ」コースで運転してください。その際、給水ホース、排水ホースに水漏れが無いか確認をしてください。



ご使用方法

洗浄コース

-  電源
食器洗機のドアを閉めて、「電源」 ボタンを 1 秒間押し続けてください。
-  コース選び
食器の汚れに合わせ、洗浄コースを「コース選び」 ボタンで選択してください。
-  スタート
一時停止
「スタート 一時停止」 ボタンを押すと洗浄がスタートします。
- 選択した洗浄コースの表示が点滅すれば、洗浄が始まります。

●食器洗機の運転中に洗浄コースを変更する場合には、一度「電源」 ボタンを押して食器洗機を停止させてください。食器洗浄機を再起動し、新しい洗浄コースを選択してください。

予約のしかた

(運転開始時間の設定：最大 24時間)

-  電源
電源ボタンを押す。
-  コース選び
洗浄コースを選択
-  予約
「予約」 ボタンを押すと表示部に時間が表示されますので洗浄開始までの時間を、「予約」 ボタンを繰り返し押し、洗浄開始時間を設定してください。
 「予約」 ボタンを 3 秒長押しすると、予約がリセットされます。
(表示が「H:00」と表示したらリセット完了)
「予約」 ボタンを押した後、3 秒間操作が無い場合表示されている時間が設定されます。
-  スタート
一時停止
予約時間の設定が出来たら、「スタート / 一時停止」 ボタンを押すと、カウントダウンが始まります。
- カウントダウン終了後、洗浄が開始されます。

ご使用方法（つづき）

保管

（食器洗機内部の乾燥）



一時保管

乾燥機能は食器洗機内部を定期的に換気して保管する機能です。

表示パネルの「乾燥」インジケータが転送します。

乾燥機能は、洗浄後に乾燥が開始されます。

乾燥を取り消す場合は、「乾燥」ボタンを押して「乾燥」インジケータが消灯したことを確認してください。

（本機能は単体での機能は致しません。洗浄後からのみ開始いたします。）

チャイルドロック

（子供等による誤操作を防ぐ）



チャイルド
ロック

「チャイルドロック」ボタンを3秒押しして下さい。

表示パネルの「ロック」インジケータが点灯し、「チャイルドロック」以外のボタン操作が不可能となります。

解除する場合は、「チャイルドロック」ボタンを3秒長押しして下さい。

洗浄コースについて

洗浄洗剤は、「食器洗浄乾燥機」専用の洗剤を使用してください。
一般的な台所用洗剤や、重曹は使用しないでください。

ご使用前に

食べ残しや、故障の原因となるものは水洗いなどで落としてから庫内へ入れてください。

例：輪ゴム、バラン、ホイル、爪楊枝、魚の骨などの固いものやゴマなどの細かいもの。
魚の皮など、ニオイの強いものや油のかたまりなど（ルー、マヨネーズ、ケチャップなど、ソース類含む）

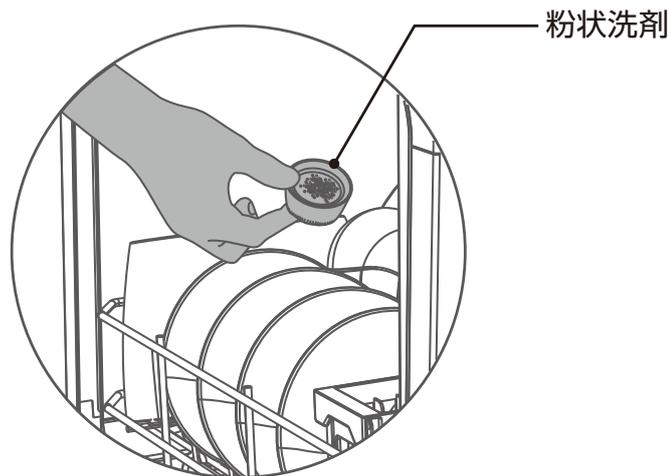
※なべの焦げ付きや、食器に食品がこびりついている場合はスポンジなどで、事前にこすり落としてからご使用ください。また、プラスチック食器などについての食品の色や、茶渋などの汚れは落とせない場合があります。

洗浄コース	適用範囲	洗剤の添加量 (粉状洗剤)	運転時間 (時間：分)
節水洗い	少量の汚れがある食器	8g	約 2:55
標準洗い	日常的に汚れた食器	8g	約 1:00
強力洗い	汚れがひどい食器	8g	約 2:00
お急ぎ	清潔ではあるが、長期保管されていた食器など (このコースは洗剤を使用いたしません。洗剤を入れると、洗剤が食器に残ることがあります。)	8g	約 0:35
念入り	ワイングラスなど、表面が明るい食器	8g	約 1:30

- 粉状洗剤の添加量は過ぎないように注意してください。過剰な粉状洗剤によって、大量の泡が発生するだけでなく、洗浄効果に影響し、泡があふれ出す可能性もあります。
- 表の中に記載している運転時間、洗剤の量、水の消費量などの数値は参考だけにしてください。実際の使用量は環境温度、給水温度、水圧と食器の数などによって異なります。

洗剤の入れ方

食器をカゴに詰めて食器洗い機に戻して、粉状洗剤を使う場合、洗剤を機械の中に入れてください。



洗剤の入れ方

洗浄洗剤は、「食器洗浄乾燥機」専用の洗剤を使用してください。一般的な台所用洗剤や、重曹は使用しないでください。



注意

食器洗機専用洗剤の量は入れすぎないように注意してください。
過剰に入れたり、少なかったりすると、汚れが落ちない場合や洗剤が洗い流せない場合があります。ご使用前に、食器洗浄機用洗剤に明記された安全上と使用上の注意をご確認の上、ご使用ください。

食器を入れる前に

家庭でよく使われている食器は食器洗い機で洗うことができますが、食器洗い機の洗浄環境（高温、食器洗い洗剤）はいくつかの材質の食器に影響することがあります。以下の注意点を参考にしてください。

食器洗い機で洗浄できる食器



陶磁器の食器



ガラスの食器



ステンレスの食器

食器洗い機で洗浄できない食器・取り扱いに関する注意事項

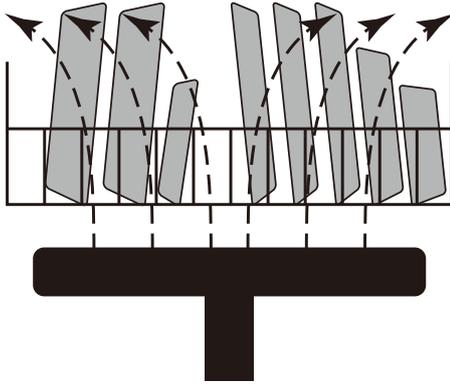
強化ガラス製の食器	・強化ガラス製の食器などは、洗浄中に破損し庫内に破片が飛び散り、けがの原因になります。
軽い食器 (プラスチックなど)	・プラスチックのスプーンやふた、発泡スチロールの容器、布巾、スポンジや、哺乳瓶の吸い口などの軽いものは、水圧で飛ばされて変形や破損の原因になります。
熱に弱いもの	・耐熱、90℃未満及び、耐熱表示の無いプラスチック食器（食器洗機対応未表示）。
割れやすいもの	・傷、ヒビの入った食器（ガラス製含む） ・木製食器、なべや包丁の柄（高温環境で変形 / 割れ）
変色しやすいもの	・貴金属、艶出し食器、アルミ食器、竹製品、漆器など、洗浄後、外観やコーティングに影響することがあります。
その他	・鋳鉄食器、フライパンなど、錆びる恐れがあるもの ・水筒、真空断熱コップについては、ご使用になれません。 一部、対応製品もございますので、取扱説明書をご確認の上正しくお使いください。

食器の入れかた

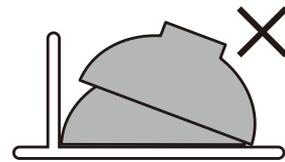
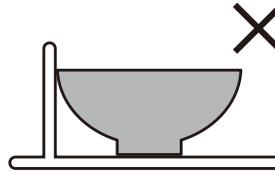
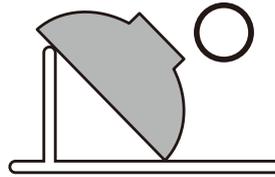
- ・食器に残った食べ残しや、骨 / アルミホイルなどの残留物は、かごに入れる前に必ず捨てる。もしくはきれいにしてからかごに入れてください。
- ・お箸やナイフ / フォークなどは、ランダムに積み重ねず、小物入れに入れてください。上部ノズルの回転領域に入らないように注意してください。
- ・刃物や先端の鋭利なものは、先端を下に向けて小物入れに入れるか、水平に並べてください。けがや庫内の破損原因となります。
- ・汚れを洗い流せるように、食器を重ねずに並べてください。
- ・かごを庫内に入れた後、ノズルの回転に問題が無いか確認をしてから、洗浄を開始してください。

食器の並べかた

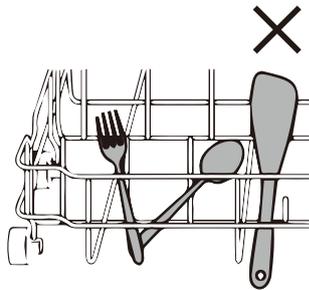
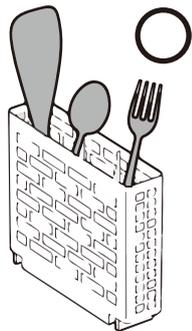
食器の並べかたのご注意



食器は、汚れた面を下に向け、噴射水がかかりやすい角度で並べてください。



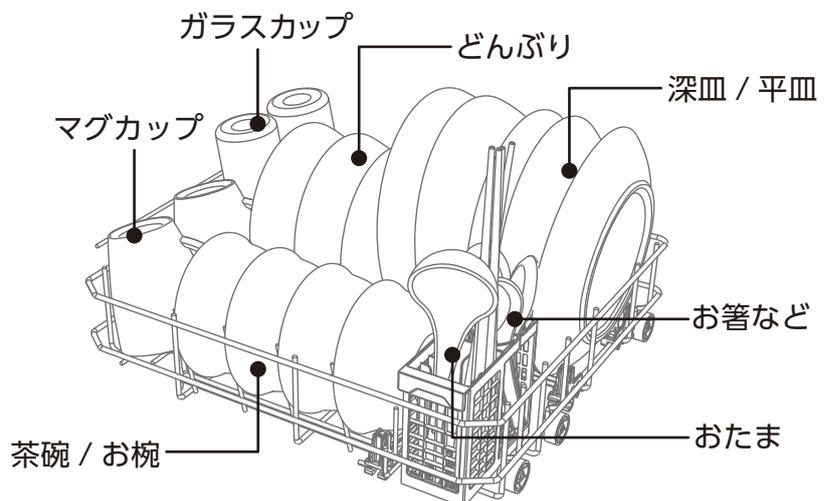
食器がすき間なく重なっていると、噴射水がかからず洗浄できません。間隔をあけて並べてください。



食器は倒れたり、落下しないように並べてください。お箸やナイフ/フォークなどは小物入れに入れてください。かごから食器などが落下すると、下部ノズルの回転の妨げになり洗浄できません。食器類はかごから落ちないようにして下さい。

食器陳列の見取り図

イラストは一例です。形状などにより、セットできない場合があります。



- 食器の配置は、実際の状況に合わせて、調整してください。
- 刃物など、先端の鋭いものは、下向きに小物ケースに入れてください。また、横置きでかごに入れてください。

お手入れ方法

お手入れについてのご注意

- ・お手入れは、電源を切って必ず、電源コードを抜いてから行ってください。
- ・お手入れは、運転終了後に約30分時間をおいて行ってください。庫内の温度が高いと、やけどやけがの原因になります。
- ・本体に水やお湯をかけないでください。庫内も同様に入れしないでください。水漏れや内部に水が入り故障の原因になります。
これらにより故障した場合は、保証期間内でも保証対象外となります。ご注意ください。
- ・お手入れ時、排水ホース / 給水ホースが緩んでいないか確認してください。
緩んでいる場合は、入れなおしてください。

フィルター / メッシュトレイ

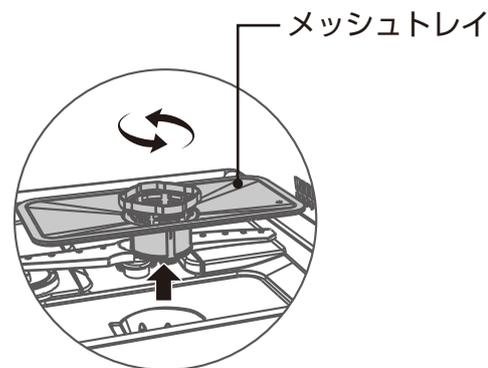
フィルターとメッシュトレイは、洗浄後の残さいが溜まります。洗浄毎に取り外し、洗浄してください。ニオイの原因や、庫内内部に残さいが詰まり故障の原因となります。

1 かごを取り出す

かご内に食器類が無いことを確認してから引き出してください。

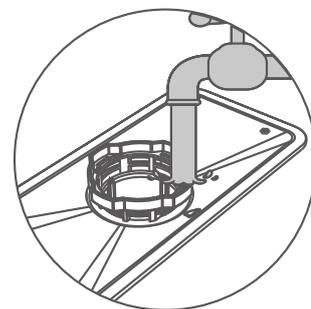
2 フィルターとメッシュトレイを取り外す

- ① フィルターを反時計回りに回す。
- ② フィルターを上を持ち上げ、メッシュトレイごと取り出してください。



3 内部フィルターを、取り外す

フィルターの裏面から押し出してください。
※外側のフィルターとメッシュトレイは取り外しできません。
※取り外しの際、ケガをしないよう注意してください。



4 フィルター内の残さいを捨て、フィルターとメッシュトレイを流水で洗浄する

洗浄後は、水気を切り乾燥させてください。

5 内部フィルターを元に戻す

4つの凹凸を合わせ、まっすぐ上から押し込んでください。

6 フィルターを時計回りに回し、本体へ取り付ける

この時、メッシュトレイの向きに注意して、▲マークを手前にして取り付けてください。

お手入れ方法 (つづき)

上下ブレードノズル

残さいが詰まり、洗浄効果が落ちる原因となります。

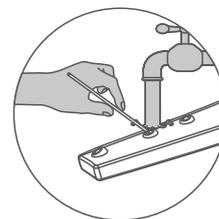
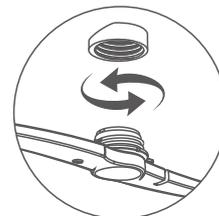
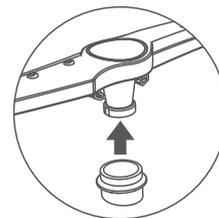
1 かごを取り出す

かご内に食器類が無いことを確認してから引き出してください。

2 上ノズルは軸を反時計回りに回して取り外す 下ノズルは軸の爪を外してまっすぐ上に取り外す

3 ノズルを流水で洗う

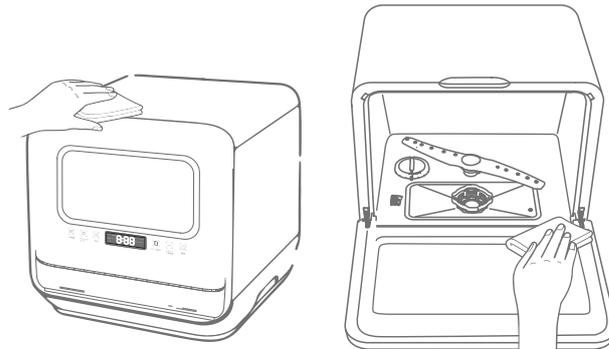
流水で残さいを洗い流してください。
ノズル穴に残さいなど、の異物で塞がっている場合は、爪楊枝などで異物を取り除いてください。



本体

本体は定期的にお手入れしてください。

- ・ドア / パッキン / 本体外側は、よく絞ったフキンで拭いてから、柔らかいフキンで乾拭きしてください。
 - ・本体内部はよく絞った柔らかいフキンで拭いてください。
 - ・本体や排水ホースは、油汚れを防ぐため、よく絞った柔らかいフキンで拭いてください。
- ・ドアパッキンが汚れた場合は、スポンジまたは水にぬらしたきれいなフキンですぐにお手入れしてください。
- ・お手入れの際は柔らかいフキンを使用し、目の粗いスポンジやクレンザーなどの洗剤は使用しないでください。傷や故障の原因となります。
- ・一週間以上使用しない場合は、庫内及び本体外側をよく絞ったフキンで汚れを取り、柔らかいフキンで乾拭きしてください。
水滴や汚れが付着していると、黒カビが発生する原因となります。
- ・本体外側は、漂白剤 / 洗剤 / シンナー / ベンジン / クレンザー / ワックス / 消毒液などを使用しないでください。本体の傷、変形、故障の原因になります。



こんな表示がでたら

エラーコード	故障内容	解決方法
E01	サーミスタ短絡 (ショート)	販売店、もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。
E02	サーミスタ断線	販売店、もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。
E03	本製品は加熱されて おりません	1. 食器、かごが正しく庫内に入っているか確認してください。 2. 本体の給水が不足しています。販売店、もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。
E04	分岐水栓に異常が あります	販売店、もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。
E05	本製品から水が溢れます →水漏れ	1. 本体電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。本体を30～45度傾け、メッシュフィルターの下から内部の水を排出してください。水は給水タオルなどで吸い取ってください。排水後、再度電源を入れなおしてください。 2. 排水ホース / 給水ホースが外れていないか確認してください。 3. 排水ホースが絡まったり、重いものが乗っていないか確認してください。 4. 排水ポンプに異常があると思われます。 販売店、もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。
E06	ヒーター異常	販売店、もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。
E10	給水異常	1. 水道蛇口を一度締め、再度全開まで開けてください。 2. 水が不足しています。水道蛇口の確認をしてください。水タンクを使用している場合は、水タンクの水量確認。給水ノズルを入れなおしてください。 3. 販売店、もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

故障かな?と思ったら

症状	原因	対処方法
電源スイッチを押しても反応しない	▶ 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていない。または、停電。	▶ 電源プラグをコンセントから抜き、再度コンセントに差し込んでください。
	▶ 電源スイッチ部もしくは手に、水や油などがついています。	▶ 水または油などをキレイに拭き取ってください。
	▶ 他の表示ライトが点灯している。	▶ チャイルドロックを解除してください。
	▶ スイッチへのタッチ時間が不足しています。	▶ 電源スイッチは1秒間長押ししてください。
本体内に水がある	▶ 正常品です。	▶ 本製品は、すべての商品で給水検査を実施しております。そのため、開封後の商品に水滴などの残水がある場合がございますが、未使用品ですので、安心してご使用ください。
洗浄中に食器がぶつかる音がする	▶ 食器の置き方が正しくありません。	▶ 食器の配置を確認してください。
粉末洗剤が残る	▶ 粉末洗剤がたまっている。	▶ 粉末洗剤のかたまりがある場合は、かたまりを砕いてから使用してください。
	▶ 洗剤が古い。	▶ 新しい食器用洗剤を使用してください。古い洗剤はかたまりが出来たり、溶けにくい場合があります。
	▶ 洗剤を入れすぎている。	▶ 食器量に合わせた適量を入れてください。
	▶ ノズルが詰まっている。ノズルが回転していない。	▶ ノズルを洗浄してください。

故障かな?と思ったら (つづき)

症状	原因	対処方法
汚れが落ちない	▶ 食器洗浄機専用の洗剤を使用していない。	▶ 必ず食器洗浄機専用の洗剤を使用してください。
	▶ 汚れに適した量の洗剤をいれていない。	▶ 食器洗浄機専用の洗剤を汚れに適した量をいれてください。洗剤の量が足りないと、汚れが落ちない場合があります。
	▶ 食器がはみ出している。	▶ 食器がはみ出さないように並べてください。
	▶ 食器が重なり合っている。入れすぎている。食器の向きが正しくない。	▶ 全ての食器にノズルの噴射水が当たるように、入れなおしてください。
	▶ フィルター/ステンレストレイ、ノズルが目詰まりしているか、きちんと取り付けられていない。	▶ フィルター/ステンレストレイをお手入れしてください。取付に問題が無いか確認してください。
	▶ 油汚れや焦げ付きがある。	▶ 油汚れや焦げ付きは、事前に手洗いしてください。
	▶ お急ぎコースを選択している。	▶ お急ぎコースは洗浄時間が短いため、汚れが落ちない場合は強力洗いを選択してください。
泡が立ちすぎる	▶ 台所用洗剤を使用している。	▶ 台所用洗剤は使用できません。少量でも食器に付着していると、泡が消えず故障の原因になります。洗剤は必ず食器洗機専用洗剤を使用してください。泡が消えない場合は、洗剤を入れずに泡が消えるまで標準コースを繰り返し、食器洗機内の泡を洗い流してください。
	▶ 事前に手洗いしたときの洗剤が食器に残っている。	▶

故障かな?と思ったら (つづき)

症状	原因	対処方法
ガラス製の食器が白くくもる、白い跡が残る	▶ 表面に小さな傷がある。	▶ 表面に小さな傷のついたガラス食器を高温で洗うと、白くくもることが稀にあります。
	▶ クリスタル製の食器を入れている。	▶ クリスタル製の食器は白くくもるため入れないでください。洗剤に含まれるあるアルカリ成分で、クリスタルガラスに含まれる酸化鉛と反応し白くくもらせてしまいます。また、高温のお湯に長くさらされると表面を侵食し傷をつけてしまいます。
	▶ 油汚れがひどい。	▶ ひどい油汚れは、事前に水洗いしてから食器洗機に入れてください。
	▶ 水に含まれるミネラル成分により白くくもった。	▶ 白い跡は水に含まれるミネラル成分です。目立つ場合はクエン酸にを付けて手洗いしてください。
プラスチック製の食器が変形した	▶ 熱の影響で変形	▶ プラスチックは熱で変形する恐れがあります。プラスチック製品の仕様を確認し、耐熱および食器洗浄機で洗浄可能か確認をしてください。
食器に水滴が残る、乾いていない部分がある	▶ 食器が重なっている	▶ 送風で乾燥させるため食器が重なっていると、水滴が残ったり乾いていない食器がある場合があります。食器の入れる量や、並べ方を変えてください。それでも水滴が残る場合は、乾いたフキンで拭いてください。くぼみの大きい食器などは、くぼみの小さい食器に比べ乾くのに時間がかかります。

故障かな?と思ったら (つづき)

症状	原因	対処方法
本製品を使用していないときも、本体内部に水が溜まる	排水ホースの位置が高い	排水が逆流しています。排水ホースの位置を本体より低くしてください。
	排水ホースが詰まっている。若しくは排水ホースに重たいものが乗っている。	排水ホースの内部を水洗いしてください。または、排水ホースにものがかからないようにして下さい。
	排水ポンプ / 給水ポンプの故障	販売店、もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

それでも解決できない場合は

- ・販売店、もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。



ご自身で分解 / 修理 / 改造をしないでください。けがや故障の原因となります。保証期間内であっても、保証の対象外となります。

製品仕様

電源	AC 100V (50/60Hz)
定格消費電力	730W
本体サイズ (W*D*H)	440×413×424 mm
水タンク装着時	454×413×491 mm
重量 (水タンク有り)	約12kg (約13.5kg)
電源ケーブル	約2m
タンク容量	約6L
洗浄方式	回転ノズル噴射式
すすぎ方法	ためすすぎ
乾燥方法	送風乾燥
標準収納容量	15点 (大皿×2、中皿×2、小皿×2、小鉢×2、茶碗×2、汁椀×2、コップなど×3、小物(お箸、スプーンなど)
標準使用量 (食器洗浄機専用洗剤)	約 8g
付属品	取扱説明書、かご、小物入れ、排水ホース、給水ホース、水タンク、水タンク用給水ホース、給水口キャップ、排水ホース用ホースバンド、排水ホース用吸盤

※商品の仕様は予告なしに変更することがあります。

※実際に使用するときの消費電力量は、洗浄コースなどによって変わります。

保証とアフターサービス

基本的な取り扱い方法、故障と思われる場合のご確認

ホームページ上にも情報を掲載しておりますのでご覧ください。

www.maxzen.jp

故障と思われる場合のご相談について

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容や上記ホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター TEL:0570-099-455

mail : mtc@maxzen.jp 受付時間 : 平日9:00~17:00 月曜~金曜日 (祝日を除く)

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理について

当社では原則的に出張修理を行っておりません。
送付バック修理となりますので予めご了承ください。

部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない限り当社で引き取らせて頂きます。また、修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターが修理をさせていただきます。

保証期間が過ぎているとき

修理をすれば使用出来ると思われる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金について

修理料金は、技術料・部品代・製品の送料などで構成されています。当社では原則的に出張修理は行っておりません。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
送料	製品を修理会社まで運搬するための費用です。

廃棄時にご注意願います。 家電リサイクル法では、ご使用済みの液晶テレビを廃棄する場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いの上、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。



愛情点検

長年ご使用のテレビの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際
このような症状は
ありませんか?

- 煙が出る
- 異常なニオイや音が出る
- 内部に水や異物が入った
- 本体の変形や破損がある
- その他の異常・故障がある

ご使用
中 止

このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。
ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。

保証とアフターサービス（つづき）

保証書

- 保証期間はご購入日から1年間です。保証対象は機器本体のみです。
（保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください）
- 保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎている時はご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

保証書			
製品名	食器洗い乾燥機	<p>ご購入履歴を印刷いただき本書と一緒に保管してください</p> <p>保証書のお買い上げ日については商品出荷日となります</p> <p>保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください</p>	
製品型番	JDW03BS01		
お買い上げ日	年 月 日		
故障の状況	できるだけ具体的に		
接続している機器			
お名前			
ご住所		販売店	
電話番号			

保証規定

- 1.修理はご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。
- 2.ご贈答、ご転居の際は、ご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。また、保証書には、ご購入履歴を印刷いただき一緒にご提示ください。
- 3.次のような場合、保証中でも有料修理になります。

- ・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等の天災地変による故障や損傷。
- ・指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
- ・ご購入後の落下、移動等運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
- ・保証書の提示がない場合。
- ・保証書にお客様名、ご購入日、販売店名の記入がない、又は字句を書き換えられた場合。
- ・一般家庭用以外での業務用に使われた場合（本製品は一般家庭用であり業務用ではありません）
- ・使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
- ・不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。
- ・車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
- ・オークションで落札された商品の場合。
- ・離島又は離島に準ずる遠隔地へ引取修理を行う場合の送料。

- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in japan.）
- 5.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

memo

memo



○本製品には、保証書が付いています。ご購入の販売店名、ご購入年月日のご記入なきものは、無効となりますので必ずご確認ください。

○本製品ならびに本書は、改善のために予告なく変更する場合があります。

○本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。

○本製品の使用・故障によって生じた、直接・間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。

●乱丁本・落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店、またはテクニカルセンターにご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター

TEL.0570-099-455

受付時間：平日 9:00～17:00 月曜～金曜日(祝日を除く)

mail : mtc@maxzen.jp

Copyright © 株式会社 MOA STORE All Rights Reserved.